

第6回 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議（結果）

日 時：令和2年3月5日（木）午前8時30分～
場 所：本庁舎2階 会議室

1. あいさつ

全国的に患者数が増加しており、引き続き感染防止については気を引き締めて対応する。また、実際に休校が始まり、市民にも状況変化に伴うストレスによる影響がでてくる頃である。市としては冷静に対応すること。

2. 新型コロナウイルスへの対応等について

[市民保健課]

- ・飛騨保健所からの新たな情報はない。
- ・献血者が少ない状況であるため、市内での献血等のイベント開催の際は改めて周知を行う。

[各部状況]

[市民病院]

- ・富山大学医学生の臨床実習について、3月中は中止となった。

[基盤整備部]

- ・中国製製品の納入遅れが始まっている件について、今年度発注分についての影響はなさそうであるが、来年度の発注分については影響が出る可能性があるため、注意する。
- ・総務省や国土交通省などから、現在発注中工事などについての工期・納期の見直しを柔軟に行う旨の通知が出ている。

[商工観光部]

- ・飲食店関係の現況調査につき、現在実施中である。

[農林部]

- ・給食休止に伴う余剰牛乳の消費支援について、牧成舎にて事業所向けの案内チラシを作成中であり、今後案内が行われる予定であるとのこと。また、市役所内でも親睦会を通じて同様の案内を行う予定である。

[市民福祉部]

・医療機関に対するマスク不足数調査の結果に基づき、今週中にマスクの配布を行う。また、介護保険施設に対しても改めて不足数の調査を行っており、今週中に取りまとめを行う。

[教育委員会]

・児童クラブの状況について、3月4日の利用者数の状況は、古川小学校が16名、古川西小学校が17名、河合宮川地区が9名、神岡小学校が8名、山之村小中学校が2名で、合計52名であった。

[消防本部]

・岐阜県のアクションプランに基づき、飛騨保健所から新型コロナウイルス感染症患者移送に係る覚書（案）が提示され、締結に向けて進めている。

・令和2年4月5日に開催を予定している消防団入退団式について、規模縮小による開催もしくは中止も踏まえて、現在検討中である。

3. 今後の方針について

○余剰牛乳の消費について

・市からの呼びかけに対して、多方面から多くの反響をいただいている。今後もこのような協力の呼びかけについて、必要に応じて随時行っていく。

○経済対策について

・各部の関連企業等から、学校休校に伴う影響や業績の変化等について、各部でも情報収集を行い、情報集約を図る。

4. その他

次回会議開催予定：令和2年3月6日（金）8時30分～